

平成29年度第1回（5月）大磯町議会 議会報告会

議 会 報 告 会 資 料

（開催日）

- 1回目 平成29年5月13日（土）国府支所 午前10時～11時30分
2回目 平成29年5月13日（土）保健センター 午後3時～4時30分


資 料

議会議員の紹介 1～3
議会基本条例について 4～5
議会報告事項 平成29年度予算のおもな審査内容 6～9
添付資料 前回報告の結果について 10～17


議会議員の紹介 (議員名簿)

町条例定数 14人
 現議員数 14人
 任期 平成27年7月16日～平成31年7月15日


議長

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
16	よしかわ しげお 吉川 重雄 	議長 総務建設常任委員会委員	無所属	4回

副議長

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
1	さかた ようこ 坂田 よう子 	副議長 福祉文教常任委員会委員 議会運営委員会委員	無所属	5回

監査委員 (議会選任)

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
11	たかはし ひでとし 高橋 英俊 	監査委員 総務建設常任委員会委員 議会だより編集委員会委員	無所属	4回

議会議員名簿

議席 番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選 回数
2	たけうち えみこ 竹内 恵美子 	福祉文教常任委員会委員 議会だより編集委員会委員 農業委員会委員	無所属	4回
3	せき たけくに 関 威 國 	福祉文教常任委員会委員 議会運営委員会副委員長	無所属	2回
5	みさわ たつお 三澤 龍 夫 	福祉文教常任委員会副委員長 議会運営委員会委員	無所属	6回
6	おくつ かつこ 奥津 勝子 	総務建設常任委員会副委員長 議会運営委員会委員長	公明党	4回
7	にのみや かずこ 二宮 加寿子 	福祉文教常任委員会委員長 議会運営委員会委員 議会だより編集委員会委員 大磯町民生委員推薦会委員 (福祉文教常任委員会委員長として委嘱)	公明党	2回
8	せいた ふみお 清田 文雄 	福祉文教常任委員会委員 議会だより編集委員会副委員長	無所属	1回

議会議員名簿

議席 番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選 回数
9	たまむし しほみ 玉虫 志保実 	総務建設常任委員会委員 議会だより編集委員会委員	無所属	1回
10	かたの てつお 片野 哲生 	総務建設常任委員会委員長 議会運営委員会委員 大磯町都市計画審議会委員 (総務建設常任委員会委員長として委嘱)	無所属	2回
12	すずき きょうこ 鈴木 京子 	総務建設常任委員会委員 議会運営委員会委員	日本 共産党	5回
13	わたなべ じゅんこ 渡辺 順子 	総務建設常任委員会委員 議会だより編集委員会委員長 農業委員会委員	無所属	4回
15	しばさき しげる 柴崎 茂 	福祉文教常任委員会委員	無所属	4回

大磯町議会基本条例の概要

条例の重要項目	条文の概要	
①情報公開による 透明性の確保 ・前文 ・第3条 ・第5条 ・第11条 ・第14条	前文	議会は町民の代表機関、町政の立案・決定・監視、町民と協働のまちづくりの推進、議会活動の説明責任を果たす公正で透明、開かれた議会を構築する 本条例の議会運営のルールを遵守・実践し、町民から信頼され存在感のある豊かな議会を築くため不断努力
	第1条 (目的)	開かれた議会で議事機関としての役割を果たす、町民の福祉の向上と豊かなまちづくりの実現に寄与
	第2条 (議会の使命)	町政の監視、政策立案の決定・推進
	第3条 (議会の活動原則)	町民を代表する議事機関、透明性等を重んじた開かれた議会、町民参加と協働
②町民参加と協働 ・前文 ・第3条 ・第5条 ・第10条	第4条 (議員の責務)	自由な討論の推進、町民要望等の的確な把握、能力を高め町民の代表としての活動
	第5条 (町民と議会の関係)	本会議等の公開、情報の公開・提供、一般会議、請願・陳情は政策提案、議会報告会
	第6条 (町長と議会及び議員の関係)	質疑応答は論点・争点を明確にする一問一答方式、町長等反問権
	第7条 (重要政策の審議等)	町長等は重要な政策提案前に政策決定過程から将来コストなど7項目の情報提供
③議員間の自由討 議と反問権 ・第4条 ・第6条 ・第9条	第8条 (議会の議決事件)	まちづくり基本計画、町出資する法人出資
	第9条 (議会における自由討 議の拡大)	議会は言論の府であることを認識し、議員間の十分な討議による議会意思の決定等
	第10条 (議会の組織)	迅速・柔軟な委員会設置、参考人・公聴会制度の活用
	第11条 (政務活動費)	政務活動費を有効に活用、使途基準に従い適正に執行、使途の説明責任
	第12条 (議会事務局の体制整 備等)	議会又は議員の政策形成支援、町長等は財政・情報提供措置
④政策形成能力の 向上 ・第2条 ・第5条 ・第7条 ・第8条 ・第9条 ・第13条	第13条 (議員の研修等)	議員の研修・政策研究を充実
	第14条 (議会広報の充実)	議会独自の視点から情報公開
	第15条 (議員の政治倫理)	町民の代表者として倫理性を自覚、町民の疑惑を招かない行動
	第16条 (この条例の性格等)	議会運営に関する最高規範、不断に見直し必要な措置
	附 則 平成21年11月1日から施行	

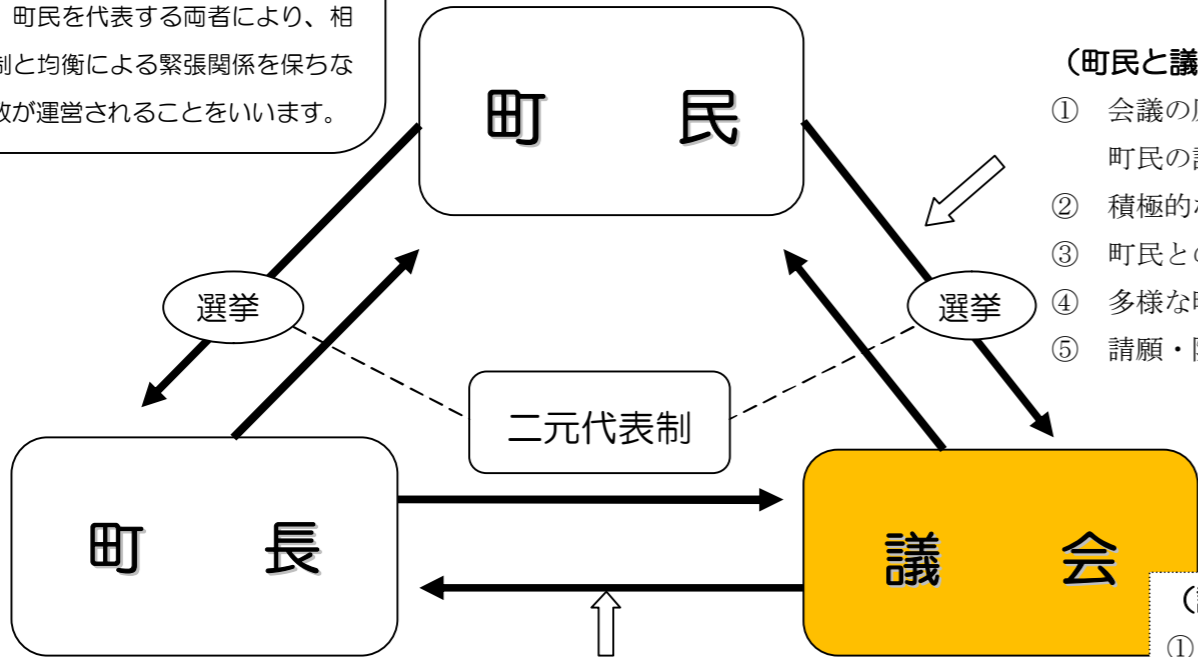
大磯町議会基本条例の全文をはじめ、議会活動については町ホームページ「大磯町議会」をご確認ください。

<http://www.town.oiso.kanagawa.jp/gikai/index.html>

編集・発行：大磯町議会事務局 TEL 0463-61-4100(内線281・292) FAX 0463-61-1991

大磯町議会基本条例における町民との協働によるまちづくり

二元代表制とは
現在の地方自治においては、議員と町長をともに町民が選挙で選ぶ制度がとられており、町民を代表する両者により、相互の抑制と均衡による緊張関係を保ちながら町政が運営されることをいいます。



(町民と議会との関係)

- ① 会議の原則公開による町民の議会活動参加の推進
- ② 積極的な情報の公開・提供
- ③ 町民との意見交換のための一般会議の実施
- ④ 多様な町民意見を聴くための議会報告会の開催
- ⑤ 請願・陳情における町民意見を聴く機会の設定



【議会報告会】

議会の活動等をご報告し、町民の皆様からご意見をいただく場として開催

(町長と議会との関係)

- ① 一般質問における論点・争点を明確にするための一問一答方式の実施
- ② 議員質問の論点、争点を確認するための反問権の付与
- ③ 議会で追加した議決する事項の提案
- ④ 重要な政策や議案の議会への説明義務

(議会におけるルール)

- ① 議会で議決をする事項(※)の追加
 - ② 議員同士の討議の充実による議会意思の決定等
 - ③ 各種委員会の設置や参考人・公聴会制度の活用
 - ④ 議会事務局の体制整備等による政策形成支援
 - ⑤ 議会独自の視点による議会広報の充実
 - ⑥ 議員の研修及び政策研究の充実
 - ⑦ 町民の代表者としての議員の政治倫理
- ※条例の制定改廃・予算・決算の認定・契約・財産の取得等

【一般会議など意見交換の場】

町内で活動している団体等と意見交換



【定例会・臨時会】

議案の審議・採決など議場で行い、SCNでテレビ放映している。



【委員会・協議会】

議案、請願・陳情などの審査、町長からの重要事項の報告など

- 議会運営委員会
- 議員全員協議会
- 総務建設常任委員会・協議会
- 福祉文教常任委員会・協議会
- 議会だより編集委員会
- 予算(決算)特別委員会
- など

大磯町議会の紹介

★現在の議員の人数は14人
(男性：7人 女性：7人)
任期は平成27年7月16日から4年間

★議会改革度調査(早稲田大学マニフェスト研究所が全国の都道府県・市町村議会を対象とした調査)で、2015年のランキングは全国で154位

大磯町議会



～ 議会の役割 ～

地方分権が進む中で、町の自己責任・自己決定の範囲が拡大し、二元代表制の一翼である議会が担う意思決定機関、行政の監視機関としての役割と責任は、これまで以上に重要となってきています。

このため、大磯町議会では、議会の役割と活動の指針を明らかにし、町民の参加と協働を推進するため、大磯町議会基本条例を平成21年11月1日に施行しました。

この条例は大磯町議会の最高規範であり、条例に定める議会運営のルールを遵守し、実践することによって、町民福祉の向上と持続的で豊かなまちづくりの実現に寄与することを目的としています。

議会報告会

－ プログラム －

1. 主催者挨拶
2. 平成29年度予算審査の内容 (40分)
3. 少人数に分かれて意見交換 (45分)

①

平成29年度予算の概要

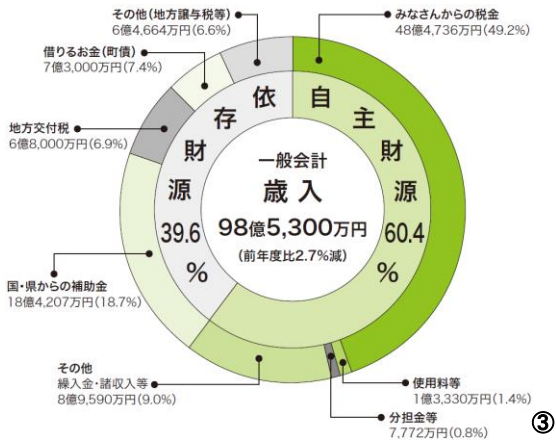
総額 約202億6,400万円(0.1%)

一般会計 98億5,300万円(Δ2.7%)

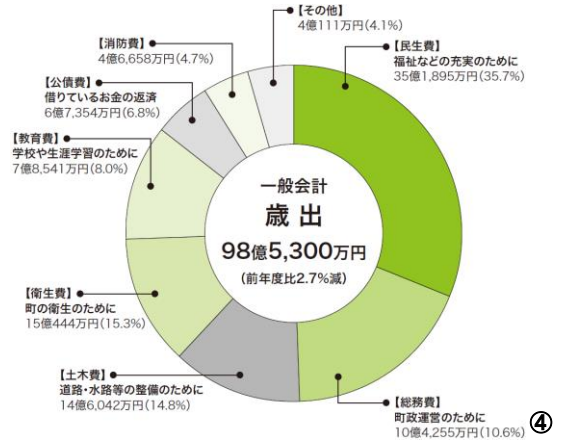
特別会計

国民健康保険事業	46億	600万円(1.6%)
後期高齢者医療	8億7,900万円(3.2%)	
介護保険事業	31億	100万円(4.4%)
下水道事業	18億2,500万円(3.5%)	

②

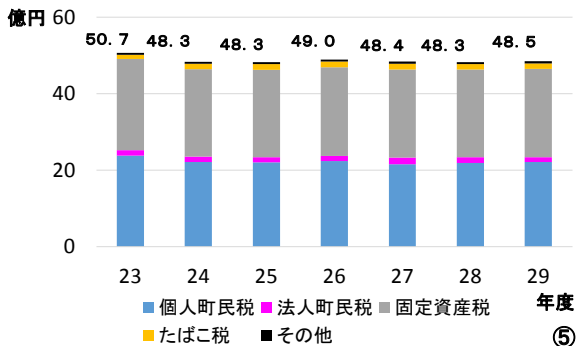


③



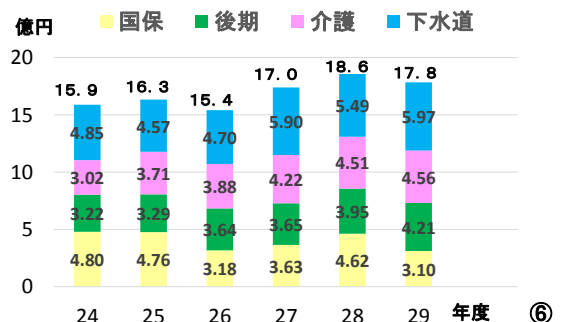
④

町税収入の推移

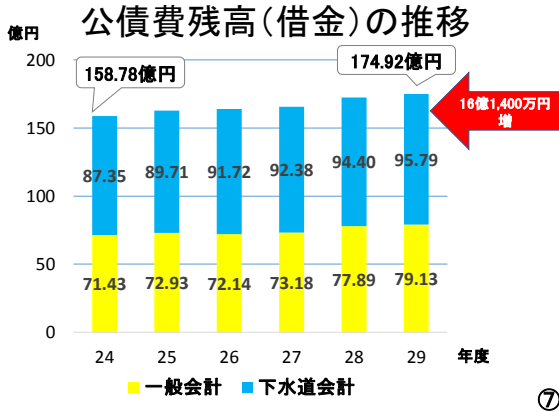


⑤

一般会計から4特別会計への繰出金



⑥



主な予算審査の内容について

- ① 消防専用無線維持管理事業
 - ② 消防ポンプ自動車購入事業
 - ③ 農地活用・鳥獣対策事業
 - ④ 大磯駅周辺安全・安心にぎわい創出事業
 - ⑤ 生沢月京1号線整備事業
 - ⑥ 幹線21号線整備事業
 - ⑦ 幹線17号線整備事業
 - ⑧ 地域会館整備事業
 - ⑨ 待機児童対策事業
 - ⑩ (仮称)東部子育て支援センター整備事業
 - ⑪ 旧吉田茂邸関連事業
 - ⑫ 大磯中学校3号館大規模改修事業
 - ⑬ 大磯小学校施設整備事業
 - ⑭ 西久保地区休憩施設整備事業
- ⑧

消防専用無線維持管理事業 予算: 692万円



消防ポンプ自動車購入事業 予算: 3,788万円



本署で新規購入する消防自動車

⑩

農地活用・鳥獣対策事業 予算: 676万円



大磯駅周辺安全・安心にぎわい創出事業 予算: 1,437万円



生沢月京1号線整備事業 8,379万円
 幹線21号線整備事業 4,861万円



老朽化している国府橋

⑬

幹線17号線整備事業
 予算:2,000万円



幹線17号線 現地確認

⑭

地域会館整備事業
 予算:470万円



現在の茶屋町公民館

⑮

待機児童対策事業
 (認定こども園整備事業補助金 2億6,198万円)

事業者	社会福祉法人 恵伸会
施設概要	鉄骨造 2階建(延べ床面積880.67㎡)
利用定員	保育所分 60名 幼稚園分 45名
工事完成	平成30年6月



認定こども園 完成予定図

⑯

(仮称)東部子育て支援センター整備事業
 予算:314万円



建設予定地を現地確認

⑰

旧吉田茂邸関連事業

旧吉田茂邸運営事務事業	597万7千円
維持管理事業	832万4千円
学芸活動事業	262万9千円
研修等事業	77万5千円
計	1,770万5千円



⑱

大磯中学校3号館大規模改修事業
予算:400万円



中学校3号館を現地確認

19

大磯小学校施設整備事業
予算 148万円



音楽ホール・準備室の空調機改修工事

20

西久保地区休憩施設整備事業
予算:174万円



建設予定地を現地確認

21

職員の長時間労働の改善



予算特別委員会④風景

22

平成28年度 第2回 議会報告会 の意見・提言・要望等

分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
1 危機管理	防災行政無線	保健センター	防災行政無線が聞こえないことがあり困っている。メール配信を行っているようだが、電話でも内容を確認することはできないのか。	防災行政無線につきましては、住宅の機密性の向上や暴風雨などの気象状況により聞き取り難い状況も考えられますので、防災行政無線の補完としてメール配信・ホームページへの掲載・ツイッターによる発信を行っております。また、ご意見のありました電話での内容確認につきましても、テレホンサービス(0120-83-0150)にて実施しておりますのでご利用ください。フリーダイヤル(0120)発災(83)大磯(0150)と覚えてください。
2 危機管理	防災対策	国府支所	災害が起きた時、地区での行動マニュアルがない。	自助・共助による自発的な防災活動を推進し、地域における防災力を高めるため、各地区において地区防災計画を作成することが出来ます。地区防災計画を作成している市町村の状況を見ますと、地区毎の作成や複数地区が連携して作成するなど様々となっておりますので、地区防災計画を作成する場合は、地区の意見を十分に踏まえながら作成を支援してまいります。
3 危機管理	防災対策	国府支所	社会福祉協議会、町福祉課、町危機管理課と地区の自主防災組織の連携ができていないように感じる。	大規模災害時には、町が関係機関と連携を図ることは大変重要です。そのため、平時から防災ミーティングや各種訓練などを通じて連携強化を図っており、今後も連携強化に努めてまいります。
4 市民活動	体操事業	保健センター	74才までを対象に体操事業を13年行っているが、週2回が月4回になってしまった。効果の出る事業で、エアロバイクの寄附を申し込んでも断られた。町主催の事業を引き継いだものであり、場所を確保してほしい。	保健センター及び国府支所の会議室等を自由に参加して運動のできる場所として、週2回の頻度で10数年前より開放してきました。ここ数年、子育て事業、介護予防事業、健康教室等開催事業も増えており、保健センターは庁内の主な会議室としても活用しているため、自主運動のための場所確保が難しく、現在は週1回程度の開放とさせていただいております。当初の通り場所を提供できずご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、骨太体操講習会ははじめ、その他の運動の場もご活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。
5 福祉	手話通訳者の派遣	保健センター	身体障害者福祉協会の会長をしている。聴覚に障がいがあるため会議等で手話通訳者が必要となる。町は、会への補助金で手話通訳の費用を賄えと言うが、補助金は会の事業費に充てている。障害者差別解消法も施行された。二宮町のように、町が手話通訳の費用を負担してほしい。	大磯町身体障害者福祉協会(以下「身障協会」という。)には身障協会が実施している歩行訓練事業に対し補助金を交付しております。そのため歩行訓練事業における手話通訳者の派遣にかかる費用については身障協会の負担と町補助金の範囲で対応いただくものと考えております。その他の聴覚に障がいがあり手話通訳が必要な場合は、現在も手話通訳者の派遣を実施しており、今後も積極的に派遣してまいります。
6 福祉	運動講座	保健センター	広報で周知している運動講座は、インストラクターが入札で変わった。内容に一貫性がないので改善してほしい。また、75歳以上も参加できるようにしてほしい。	介護予防教室の委託先は入札にて決定するため、入札の結果によっては前年度とは違う事業者となることもあります。内容は仕様書で定めており、教室の実施前に、前年の状況や参加者の感想等を事業者に伝え、継続性のある事業内容となるよう取り組んでおります。なお、介護予防教室は65歳以上でお元気な方を対象としているため、75歳以上の方も参加可能です。教室は数種類ありますので、ご希望の教室をお選びいただき、ぜひご参加ください。

平成28年度 第2回 議会報告会 の意見・提言・要望等

分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
7	建設・都市計画 道路管理	国府支所	道路工事について、町の管理は杜撰だと思う。全面舗装の道路工事を行う場合、既にアスファルトが崩れ軟弱になっているところは地盤が軟弱だ。問題のあるところは丁寧に調査し工事を行うほうが無駄がないし、長持ちすると思うがいかがか。	町では、平成27年度から、町が管理する橋やトンネル、また道路舗装状況など、全ての道路施設について、道路法に基づいた点検を実施しております。点検は、平成29年度に終了する予定ですが、点検終了後は、点検結果に基づいた修繕計画を策定し、優先順位や財政状況などを総合的に踏まえた上で、計画的な修繕工事を実施してまいります。
8	建設・都市計画 道路整備	保健センター	もみじ山に住んでいる。下水道の測量が来た。道路が古いので、工事の際に道路を直してほしいと近所で話をしている。	公道の復旧においては、道路管理者と協議し、下水道工事に伴う本復旧の範囲で対応できるものにつきましては、補修等を検討してまいります。
9	建設・都市計画 国府橋	国府支所	財源も限られているので、優先順位をつけて考えてほしい。観光より防災が先と思う。議会はすべて賛成ではなく、チェックをしっかりとしてほしい。国府橋はなかなか進まないで、地権者によって協力を求めしてほしい。	国府橋については、不動川の河川改修に合わせて架替えを行うため、不動川の管理者である県とともに、現在も地権者と交渉を行っております。国府橋の架替え及び不動川の改修は、安全で快適な通行の確保を図るとともに、河川の氾濫を防ぐなど、防災面からも非常に重要な事業ですので、引き続き、早期完成に向け、事業を進めてまいります。
10	建設・都市計画 大磯運動公園	国府支所	大磯運動公園の南駐車場にトイレを新設できないか。新設しても清掃などの管理が大変だと思うが。	園内には北側駐車場付近、多目的グラウンド東側及び管理棟横の三箇所にトイレを設置しております。また、南側駐車場は大型バスの駐車などの利用もあり、トイレを設置するスペースを確保することは難しく、新設する計画はございません。
11	建設・都市計画 大磯運動公園	国府支所	大磯運動公園の調整池に泥が流れ溜まっている。管理が悪すぎる。掃除の必要があるのではないか。	調整池はアオサギの飛来地として、多くの方が観察等のために来園します。アオサギが飛来できるように過度な刺激を与えぬように、調整池付近の整備は最低限度にとどめております。いただいたご意見につきましては、指定管理者とともに管理方法を検討してまいります。
12	建設・都市計画 公園の管理	国府支所	六所神社のトイレ管理を老人クラブが行っているが、備品などの維持管理はどうなっているのか。トイレトーパーなどがなくても連絡することもできない。連絡先の表示が必要ではないか。	六所公園につきましては、老人クラブ連合会に委託し、月2回の公園清掃を実施しております。その際にトイレトーパーの補充（予備を含む）を行っております。補充前になくなった場合は、都市計画課までご連絡をお願いします。連絡先が分かるよう表示いたします。
13	建設・都市計画 枯れた松の伐採	保健センター	マンションに住んでいる。隣接して町の緑地があるが、松が5本枯れた。伐採は来春と言われ、マンションで枯れた松の伐採を行った。枯れ始めたらすぐに伐採をしてほしい。また、安全な方法で消毒してほしい。	松枯れは、マツノマダラカミキリが松の若枝の皮を食べた時に、カミキリの体内にあるセンチウグが松の樹体内に進入することにより発生します。その後衰弱した松にカミキリが産卵し、孵化した幼虫は樹体内で越冬することが分かっております。そのため、伐倒については、枯れ始めた直後よりも、カミキリの産卵後の時期が良いとされております。また、枯れの状況を確認してから伐倒業務を執行するため、実際に伐倒を行うのは12月から1月頃になるという実状もございます。なお、松の消毒に関しましては、松の幹に直接薬を注入する樹幹注入を行っており、薬剤を吸い込むといった危険のない方法で実施しております。

平成28年度 第2回 議会報告会 の意見・提言・要望等

分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
14	建設・都市計画 不動川関係	国府支所	大雨時の不動川の洪水対策として、群生している葦やススキを刈り取り、焼却することはできないか。また、不動川のJR沿線には数メートルにも伸びた雑草や雑木が生えている。冬季には火災の危険もある。刈り取ることはできないのか。(5年前に刈ったことがある)	不動川は、県管理河川で洪水対策の一環として、県で群生している葦やススキなどの刈取りを実施するとともに、河川に堆積した土砂の搬出など河床整理を計画的に実施しております。今後も、洪水対策の一環として植物の刈取りや河床整理を継続して実施されるよう、町からも要望をしてまいります。
15	建設・都市計画 松並木敷の整備	保健センター	任意団体(約10人)で、松並木敷の木の枝の剪定や草刈り等の清掃活動を行っている。清掃の都度、町担当課職員に清掃用具を届けてもらっている状況のため、防災備蓄倉庫横に清掃用具入れの物置を要望したが、町から断られてしまった。物置を設置することはできないのか。	松並木敷(大磯高麗1号線)の清掃用具につきましては、物置の設置も含めて、改めて検討いたします。
16	建設・都市計画 松並木敷の整備	保健センター	松並木敷は多くの観光客が訪れる美しい場所だ。草花の植え付け等禁止されているが、観光の要所として町に管理整備の基準を作ってもらいたい。	松並木敷(大磯高麗1号線)につきましては、風光明媚な景観の面影が残る貴重な財産であると認識しており、松並木敷の整備活用について検討しているところです。その中で管理整備の基準についても検討したいと考えております。
17	生活環境 イノシシ対策	国府支所 保健センター	イノシシ被害が今年は特にひどい。鹿にも出会う。町内の被害状況はどのようか。捕獲して頭数を減らすなど、本腰を入れた対策をお願いしたい。また、捕獲したイノシシの肉をジビエとして有効活用できないか。	農地だけでなく生活圏にもイノシシ等が出没し、農作物や住宅の庭を荒らされるといった被害が発生しており、平成28年度の町への相談件数及びイノシシの捕獲頭数ともに前年度を大きく上回っております。今後の対策としましては、捕獲による対策も継続してまいります。これに併せて、地域が一体となってイノシシを生活圏に近づけない、増やさないような環境づくりを行うことが重要であると考えております。地域の皆さんとの協力により山裾の草刈りや枝の剪定等の対策を行い、被害が減ってきている地域もあります。こうした取組みを推進するため、地域に特化した連続講習会を実施するなど、引き続き地域ぐるみでの対策に重点を置いて取り組んでまいります。また、耕作地での自衛策となる電気柵などの設置費補助についても対象者の拡充を図り、被害の防止を支援してまいります。なお、ジビエとしての有効活用につきましては、課題も多く、現状では考えておりません。
18	観光 大磯港みなとオアシス	保健センター	大磯港みなとオアシスで、建物をもし何か新しく建てるということであれば、エネルギーを使わない建物にするといった視点も入れてほしい。	平成28年度に大磯港みなとオアシス(賑わい交流施設)整備事業の基本構想を関係者の意見を聞きながら策定いたしました。が、詳細な設計まで至っておりません。今後の施設整備に当たっては、様々な視点を配慮し検討してまいります。
19	観光 観光トイレの整備	国府支所	観光客に対するトイレや食事処が少ない。	観光客をはじめ町内を周遊・散歩する方の環境を整える一環として、これまで、町内の7つの店舗と連携した「トイレ協力店」の設置、いくさわ西の池跡公園トイレの新設、六所公園及び町屋公園の老朽化したトイレの更新等を行ってまいりました。また、今後はみかん狩りやハイキング等の利用者が多い西久保地区への公衆トイレの整備に取り組み、より一層の周遊環境整備等を行ってまいります。

平成28年度 第2回 議会報告会 の意見・提言・要望等

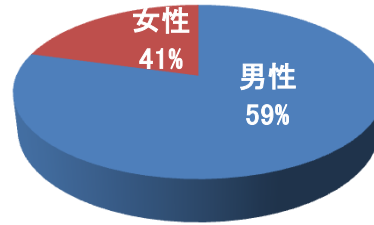
分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
20	生活環境 エネルギーの地産地消	保健センター	湘南・西湘地域のエネルギー関連企業4社は「小田原箱根エネルギーコンソーシアム」を設立し、小田原市と箱根町の一般家庭を対象に地域で発電された再生可能エネルギーを供給するエネルギーの地産地消をはじめた。大磯町でも再生エネルギーの地産地消を積極的に進めてほしい。	再生可能エネルギーを推進するため、家庭用の太陽光発電設備設置への補助を行っており、現在までに町内250か所に設置されております。また、平成26年度からは家庭用の太陽光発電設備の他に、リチウムイオン蓄電システムや家庭用燃料電池システム機器等の導入に対する補助制度をスタートさせ、創・蓄エネルギーの普及も行ってまいります。 今後も近隣市町の再生可能エネルギーへの取組み状況等を鑑みながら、引き続き再生可能エネルギー設備の導入や普及啓発を積極的に行ってまいります。
21	生活環境 エネルギーの地産地消	保健センター	大磯町にはエネルギー条例がある。条例は基本的な事項を述べる理念条例となっているが、仕組みづくりなど実行に移してほしい。	条例に基づきエネルギー政策を推進するため、省エネルギー及び再生可能エネルギーの普及啓発を進めております。 これまでに、家庭生活におけるエコな暮らしの改善ポイントを示したチェックシートの配布、太陽光発電設備等の補助制度や省エネルギー・再生可能エネルギーの仕組み等についての講演会や体験型講座の開催などを行ってきました。また、各家庭や学校等での省エネルギー・エコな暮らしの取組募集を行い、今後は取組事例をホームページ等で随時掲載していく予定です。 一方で、エネルギー事業者が再生可能エネルギー利用設備の新設等を行う際に、良好な環境及び景観の保全、住民相互の理解の下で設備を設置、利用を円滑に進める必要があることから、手続きを記したガイドラインを制定し、運用を行っております。 今後も町、町民、事業者、エネルギー事業者が相互に協力し、積極的に省エネルギー及び再生可能エネルギー利用を推進できるよう努めてまいります。
22	教育・子育て 予防接種	国府支所	子どもたちにもインフルエンザの予防接種を考えるべきではないか。	町の予防接種は予防接種法に定められているものを定期接種として実施しております。高齢者以外のインフルエンザ予防接種は任意接種のため個人の判断で接種を決めるものであり、市町村が接種を勧める義務を負っておりません。しかし、毎年集団感染の報告もあることから、予防対策をしていく必要があると認識しております。
23	教育・子育て おおいそ文化祭	保健センター	文化祭などでいろいろな所に行くのは大変。今年は福祉センターが使えなかった。立派なものでなくてもよいので、1箇所で開催できるようにしてもらいたい。	おおいそ文化祭は、参加団体による運営委員会方式で企画運営しておりますので、まずは参加団体間での議論や共通理解が必要になります。限られた施設、開催期間などの条件下では、現実的に1箇所開催は難しく、町全体が会場となって回遊性をもたせた企画の方向性が望ましいとの声もいただいております。町としましては、公共施設有効活用の観点から、既存の生涯学習施設の積極的な活用を図りたいと考えております。

平成28年度第2回(11月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

(未回答を含む項目は、合計が100%ではない)

来場者

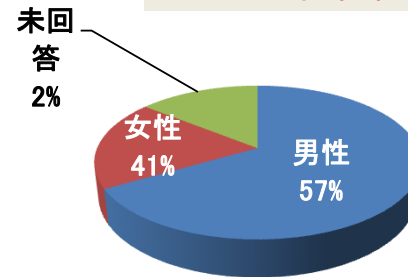
来場者数	合計	男性	女性
来場者数合計	29	23	6
国府支所	15	15	0
保健センター	14	8	6



アンケート回収率	合計	男性	女性
国府支所	73%	53%	—
保健センター	71%	75%	67%

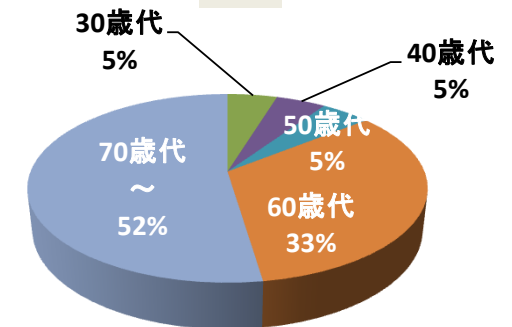
アンケート回答者

アンケート回答者数	合計	男性	女性	未回答
アンケート提出者数合計	21	14	4	3
国府支所	11	8	0	3
保健センター	10	6	4	0



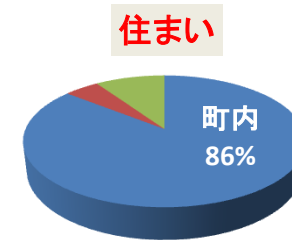
年齢

年齢	合計	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～	未回答
アンケート提出者数合計	21	0	0	1	1	1	7	11	0
国府支所	11	0	0	0	0	0	3	8	0
保健センター	10	0	0	1	1	1	4	3	0

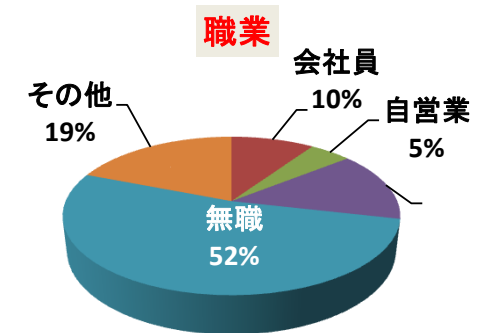


平成28年度第2回(11月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

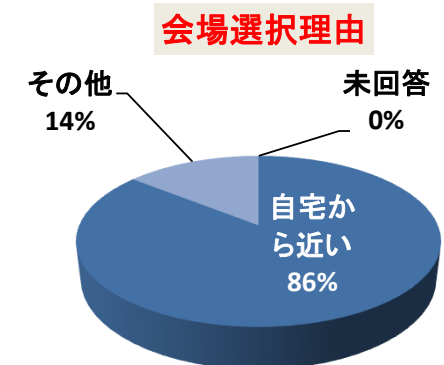
住まい	合計	町内	町外	未回答	回答のあった地区
アンケート提出者数合計	21	18	1	2	
国府支所	11	9	0	2	国府本郷・国府新宿・月京・生沢
保健センター	10	9	1	0	高麗・山王町・神明町・台町・国府本郷・石神台



職業	合計	学生	会社員	自営業	主婦	無職	その他	未回答
アンケート提出者数合計	21	0	2	1	3	11	4	0
国府支所	11	0	1	0	0	9	1	0
保健センター	10	0	1	1	3	2	3	0



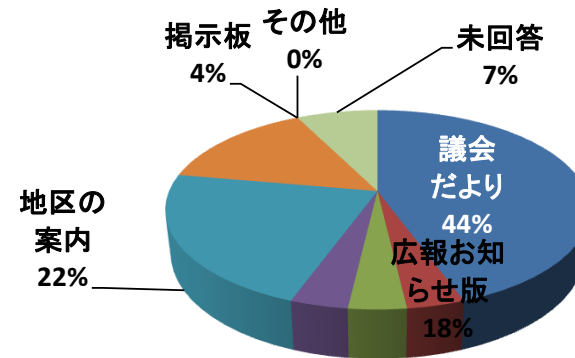
会場選択理由 (複数回答あり)	合計	自宅から近い	勤務先に近い	交通の便が良い	その他	未回答
アンケート提出者数合計	21	18	0	0	3	0
国府支所	11	11	0	0	0	0
保健センター	10	7	0	0	3	0



平成28年度第2回(11月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

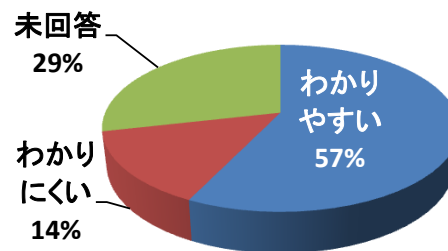
開催を知った理由 (複数回答あり)	合計	議会 だより	議会HP	広報お 知らせ版	公共施設 チラシ	地区の 案内	議員から の声掛け	掲示板	その他	未回答
アンケート提出者数合計	25	12	1	1	1	6	4	0	0	2
国府支所(複数回答)	14	7	0	1	1	4	1	0	0	1
保健センター(複数回答)	11	5	1	0	0	2	3	0	0	1

開催を知った理由



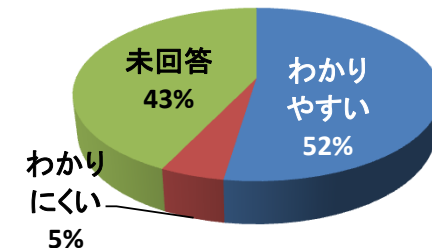
資料(配付資料)	合計	わかりやすい	わかりにくい	未回答
アンケート提出者数合計	21	12	3	6
国府支所	11	6	3	2
保健センター	10	6	0	4

資料(配付資料)



資料(議会だより)

資料(議会だより)	合計	わかりやすい	わかりにくい	未回答
アンケート提出者数合計	21	11	1	9
国府支所	11	7	1	3
保健センター	10	4	0	6



平成28年度第2回(11月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

今後の開催日時 (複数回答あり)	合計	平日			土日・祝日			その他	いつでも	未回答
		午前	午後	夜	午前	午後	夜			
アンケート提出者数合計	25	2	0	1	8	8	2	2	0	2
国府支所(複数回答)	13	2	0	1	6	1	1	2	0	0
保健センター(複数回答)	12	0	0	0	2	7	1	0	0	2

今後の開催日時

感想	合計	良かった	普通	良くなかった	未回答
アンケート提出者数合計	21	4	11	1	5
国府支所	11	1	9	0	1
保健センター	10	3	2	1	4

感想

